

No	新規・継続	国際共同研究	公募型	申請代表者	所属機関	身分	課題名	予算額(円)
1	新規	—	公募型	山田綾子	青森県浅虫水族館	教員・研究員・職員	青森県周辺海域で発見される鰭脚類、特にキタオツセイの来遊動向とその要因分析	120,000
2	継続	—	公募型	森 智基	信州大学	大学院生	人里に出没するツキノワグマの特徴～採食・栄養面からのアプローチ～	120,000
3	新規	—	公募型	石合 望	京都大学 農	大学院生	機械学習を用いたスナメリ鳴音イベント判別手法の確立と三河湾湾口部におけるスナメリの来遊傾向の解明	60,000
4	新規	—	公募型	柴田翔平	京都大学 PRI	大学院生	ポノボとチンパンジーのオス間関係と生理状態の比較	60,000
5	継続	—	公募型	菊池隼人	帯広畜産大学	大学院生	ニホンモモンガの集団営巣における個体関係の解明	120,000
6	継続	—	公募型	座馬耕一郎	長野県看護大学	教員・研究員・職員	鹿児島県大隅半島の中・大型哺乳類動物の生息状況と人の活動との関わり	60,000
7	継続	—	公募型	飯島瑛梨	東京農業大学	大学院生	都市緑地におけるニホンアナグマ(Meles anakuma)の生息環境利用に関する研究	120,000
8	継続	—	公募型	宮本慧祐	東京農業大学	大学院生	GPSテレメトリーを用いた人工哺育タヌキの野生復帰の実態解明	120,000
9	新規	—	公募型	稲村優一	東京農業大学	大学院生	アオバトの海水飲水の行動戦略	60,000
10	新規	—	公募型	高司佳秀	宇部市ときわ動物園	教員・研究員・職員	常盤湖(山口県宇部市)周辺における哺乳類生息調査およびヌートリア(Myocastor coypus)の侵入による在来哺乳類への影響についての調査	60,000
11	新規	—	公募型	宮西 葵	近畿大学	大学院生	御蔵島周辺に棲息する野生ミナミハンドウイルカオスの社会的性行動	60,000
12	新規	—	公募型	Gomes Correia Sana Ifigenia Naya	北海道大学	大学院生	Importance of olfaction in plastic ingestion by seabirds.	120,000
13	継続	—	公募型	大門純平	北海道大学	大学院生	隣接した海鳥繁殖地間で繁殖成績の差が生まれるプロセスの解明	120,000
14	新規	—	公募型	伴 和幸	大牟田市動物園	教員・研究員・職員	駆除動物を由来とする屠体給餌が大型ネコ科動物の行動に与える影響	120,000
15	新規	—	公募型	寺田知功	三重大学	大学院生	スナメリの鳴音コミュニケーションに関する研究	60,000
16	新規	—	公募型	田中宗平	金沢動物園	教員・研究員・職員	動物園動物における末梢静脈血ガス分析の検索	120,000
17	新規	—	公募型	小松夏海	三重大学	大学院生	飼育ブルーガの個体間関係を音声交換から見る新手法	60,000
18	新規	—	公募型	堀 美沙樹	京都大学 農	大学院生	大型海洋生物におけるテロメア長測定手法の確立とストレス指標としての利用	60,000
19	新規	—	公募型	平山久留実	岐阜大学	大学院生	血液代謝産物分析による飼育下キリンの栄養管理方法の推定	60,000
20	継続	—	公募型	宮川悦子	金沢動物園	教員・研究員・職員	飼育下コアラにおける尿中コレステロール濃度およびテストステロン濃度動態と雄の行動変化について	120,000
21	継続	—	公募型	田島 知之	京都大学 理	教員・研究員・職員	飼育下オランウータンのオスのホルモン動態に影響を与える社会的要因の解明	120,000
22	継続	—	公募型	渡辺格郎	名古屋港水族館	教員・研究員・職員	名古屋港に来遊するスナメリの周年変動	80,000
23	新規	—	公募型	木村嘉孝	宇部市ときわ動物園	教員・研究員・職員	ボンネットモンキー(Macaca radiata)の体毛中アミノ酸組成の調査	60,000
24	継続	—	公募型	荒木真帆	東京農業大学	大学院生	飼育下スナメリの捕食行動および餌魚種選好性に関する研究	60,000
25	継続	—	公募型	柏木伸幸	かごしま水族館	教員・研究員・職員	ハンドウイルカの簡便な精液保存・輸送法の確立	120,000
26	継続	—	公募型	金子武人	岩手大学	教員・研究員・職員	野生動物配偶子バンクの構築および人工繁殖技術の開発	120,000
27	新規	—	公募型	高橋力也	近畿大学	大学院生	ミナミハンドウイルカの採餌行動と餌生物に関する研究	60,000
28	継続	—	公募型	持田浩治	慶應義塾大学	教員・研究員・職員	屋久島二次林の液果の豊区とヒヨドリの生息地利用に関する研究	120,000
29	継続	—	公募型	谷 日向子	名城大学	大学院生	野生下ウミネコにおける水銀汚染と繁殖への影響	120,000
30	継続	—	公募型	浅見真生	京都大学 PRI	大学院生	東・東南アジアにおけるマカク属の分布変遷	120,000
31	新規	—	公募型	阿野隆平	日本モンキーセンター	教員・研究員・職員	周期的変化が起きる月光をモデルとした照度操作は、ヨザルの行動に変化をもたらすか？	60,000
32	継続	—	公募型	中村千晶	日本歯科大学	教員・研究員・職員	飼育下哺乳類を対象とした歯周病の検査法の開発および治療・予防の試み～オランウータンなどの霊長類を中心に～	120,000
33	継続	—	公募型	半谷吾郎	京都大学 PRI	教員・研究員・職員	屋久島のニホンザルの人口動態	—
34	継続	—	公募型	半谷吾郎	京都大学 PRI	教員・研究員・職員	Yakushima Field Science Course	—

国際共同研究の列のー：国際共同研究に該当しないもの
 予算額の列のー：個別には予算をつけず、施設や機材を利用したもの

No	新規・継続	国際共同研究	公募型	申請代表者	所属機関	身分	課題名	予算額(円)
35	継続	—	公募型	HE Tianmeng	京都大学_PRI	大学院生	Effects of Dietary Fiber content and Food Fracture Toughness on Chewing Efficiency in Yakushima Japanese Macaques	—
36	継続	—	公募型	Lee Wanyi	京都大学_PRI	大学院生	Digestibility of Japanese macaques in Yakushima Island	—
37	継続	—	公募型	辻 大和	京都大学_PRI	教員・研究員・職員	幸島で採集したサル糞に含まれる種子の分析	—
38	新規	国際共同研究	公募型	Correia Caeiro Filipa Catia	University of Lincoln	教員・研究員・職員	Development of a new FACS – Facial Action Coding System for Japanese macaques for the objective study of facial expressions.	—
39	継続	—	公募型	田島知之	京都大学_理	教員・研究員・職員	野生ボルネオオランウータンにおける雄の繁殖成功	—
40	継続	国際共同研究	公募型	Kubenova, Barbora	京都大学_PRI	ポスドク研究員	Infant handling and social integration of infants and juveniles in wild Japanese macaques	—
41	継続	—	公募型	半沢真帆	京都大学_理	大学院生	屋久島に生息するニホンザルの群間関係について	—
42	新規	—	公募型	Broche Nelson	京都大学_PRI	大学院生	Studying the acute stress response of the monkeys at Koshima	—
43	継続	—	公募型	松原幹	中京大学	教員・研究員・職員	ヤクシマザルの頬袋散布種子の二次散布者調査	—
44	継続	—	公募型	田伏良幸	京都大学_理	大学院生	抱擁行動と群れの凝集性から見たヤクシマザルの社会	—
45	継続	—	公募型	相場慎一郎	鹿児島大学	教員・研究員・職員	屋久島の森林動態	—
46	継続	—	公募型	本田剛章	京都大学_PRI	大学院生	屋久島山頂部のササ原を利用するニホンザルの採食選択	—
47	継続	—	公募型	澤田晶子	中部大学	教員・研究員・職員	ニホンザルの菌食行動研究	—
48	継続	—	公募型	揚妻 直樹	北海道大学	教員・研究員・職員	ヤクシカの個体群動態および性ホルモン動態の季節変化、人為的攪乱が野生動物に及ぼす影響の総合評価	—
49	継続	—	公募型	林 亮太	日本工営株式会社	教員・研究員・職員	生態系復元モデルの構築：屋久島をモデルとした国内外来種の水圏生態系への影響への解明	—
50	継続	—	公募型	栗原洋介	静岡大学	教員・研究員・職員	ニホンザルの昆虫食が枯死木分解にあたる影響	—
51	新規	—	公募型	増永あき	沖縄科学技術大学	教員・研究員・職員	ワカレオタマボヤにおける集団ゲノミクス	—
52	新規	—	公募型	飯田佳子	森林総合研究所	教員・研究員・職員	西部林道照葉樹林における森林動態の長期観測	—
53	新規	—	公募型	岡本康汰	琉球大学	大学院生	在来種ヤクモリと外来種ミナミヤモリの交雑による遺伝子汚染の実態の解明	—
54	継続	—	公募型	杉浦秀樹	京都大学_WRC	教員・研究員・職員	屋久島西部地域における中大型動物の生態調査	—
55	新規	—	公募型	XU Zhihong	京都大学_PRI	大学院生	Spatial factors in parasite transmission in Japanese macaque	—
56	新規	—	公募型	堀 裕亮	京都大学_文	教員・研究員・職員	北海道和種馬における遺伝子多型と行動特性の関連	—
57	継続	—	公募型	向井真那	京都大学_農	ポスドク研究員	屋久島の火山灰土壌が植生に与える影響	—
58	継続	—	公募型	狩野文浩	京都大学_高等教育院	教員・研究員・職員	ドローン画像と深層学習でサルの頭の方向を自動追跡する方法を検討する	—
59	継続	—	公募型	半谷 吾郎	京都大学_PRI	教員・研究員・職員	ニホンザルのナトリウム摂取	—
60	継続	—	公募型	杉浦秀樹	京都大学_WRC	教員・研究員・職員	Yakushima Field Science Course	—
61	新規	—	公募型	西川真理	東京大学	ポスドク研究員	ニホンザルにおける夜間の性行動および配偶者選択	—
62	新規	—	公募型	Preble Hideki Jason	京都大学_情報	研究生	Diet of the endangered bats of Okinawa Island, Japan	—
63	新規	—	公募型	森 幾啓	岐阜大学	大学院生	哺乳類および家禽の多種同時識別方法の開発	—
64	継続	—	公募型	藤田 志歩	鹿児島大学	教員・研究員・職員	マカク属における繁殖戦略の多様性に関する研究(予備調査)	—
65	継続	—	公募型	藤田 志歩	鹿児島大学	教員・研究員・職員	マカク属における繁殖戦略の多様性に関する研究(予備調査)	—
66	新規	—	公募型	李 保輪(イボユン)	京都大学_PRI	研究生	ニホンザルのアカンボウの社会関係形成における積極性とその発達 Infant's active role and its development in formation of social relations in Japanese macaques	—
67	新規	国際共同研究	公募型	van der Mescht Jolene	University of Edinburgh	大学院生	Individual differences and performance of macaques on the string pulling paradigm	—

No	新規・継続	国際共同研究	公募型	申請代表者	所属機関	身分	課題名	予算額(円)
68	継続	—	公募型	中川尚史	京都大学_理	教員・研究員・職員	ヤクシマザルにおける抱擁行動の群間変異	—
69	新規	—	公募型	辻野 亮	奈良教育大学	教員・研究員・職員	低地照葉樹林に設置した防鹿柵内外での植生変化	—
70	継続	—	公募型	荒堀みのり	アニコム先進医療研究所株式会社	教員・研究員・職員	盲導犬における糞中ストレスホルモン濃度測定	—
71	継続	—	公募型	山梨裕美	京都市動物園	教員・研究員・職員	スローロリスの糞中ストレスホルモン濃度測定	—
72	新規	—	非公募	川口ゆり	京都大学	大学院生	サーモカメラを用いた乳児・おとな刺激に対する鼻温変化の計測	—
73	新規	—	非公募	James Brooks	京都大学	大学院生	チンパンジー・ボノボにおける社会認知と内分泌	—
74	新規	—	非公募	大西絵奈	京都大学	大学院生	チンパンジーの同調行動に関する研究	—
75	新規	国際共同研究	非公募	Isabel Clark	Duke University	教員・研究員・職員	チンパンジー・ボノボでの社会交渉・協力行動を中心とした認知行動実験及び観察	—
76	新規	国際共同研究	非公募	Johanna Eckert	University of California	教員・研究員・職員	類人猿のユーモア感受性について	—
77	継続	—	非公募	HAVERCA MP Kristin Ann	京都大学	大学院生	チンパンジーの睡眠時の行動と加齢の影響	—
78	継続	—	非公募	佐藤侑太郎	京都大学	大学院生	チンパンジーとボノボの認知と情動の比較研究	—
79	継続	—	非公募	YEOW HAN LING	京都大学	大学院生	類人猿におけるブトレシンへの反応	—
80	継続	—	非公募	山本真也	京都大学	教員・研究員・職員	チンパンジー・ボノボでの道具使用・食物分配・他者との同調行動を中心とした認知行動実験	—
81	継続	—	非公募	鳥井朋恵	京都大学	大学院生	チンパンジーの歯列の加齢変化	—
82	継続	—	非公募	山梨裕美	京都市動物園	教員・研究員・職員	チンパンジーにおける長期的ストレスと心身の健康の関連	—
83	継続	—	非公募	今井啓雄	京都大学	教員・研究員・職員	遺体サンプルによる遺伝・生理学的研究	—
84	継続	国際共同研究	非公募	森村成樹	京都大学	教員・研究員・職員	ギニア共和国ボツソウ・ニンバにおけるチンパンジーの行動生態に関する国際共同研究	—
85	継続	国際共同研究	非公募	狩野文浩	京都大学	教員・研究員・職員	鳥類のナビゲーションに関する国際共同研究	—
86	継続	国際共同研究	非公募	狩野文浩	京都大学	教員・研究員・職員	類人猿の視線に関する国際共同研究	—
87	継続	—	非公募型	久世濃子	国立科学博物館	教員・研究員・職員	サバにおけるオランウータンの繁殖行動	—
88	継続	—	非公募型	田島知之	京都大学_理	教員・研究員・職員	野生ボルネオオランウータンの父子関係の解明	—
89	継続	—	非公募型	金森朝子	京都大学_WRC	教員・研究員・職員	オランウータンの採食行動と果実量の季節変化	—
90	継続	国際共同研究	非公募型	Afiqah Mizan	サバ大学	大学院生	Bornean orangutans (Pongo pygmaeus morio) population density in rehabilitated Bukit Piton Forest Reserve, Sabah, Malaysia	—
91	継続	国際共同研究	非公募型	蔦谷匠	海洋研究開発機構	教員・研究員・職員	安定同位体分析によるオランウータンの離乳年齢推定	—
92	新規	国際共同研究	非公募型	徳本雄史	チューリッヒ大学	教員・研究員・職員	熱帯樹木のフェノロジーの分子メカニズム	—